

遠隔見守り付「熱中症予防ポスト」の情報提供サービス

介護機器開発の株式会社アートデータ(東京都世田谷区)は、平成23年7月10日から遠隔見守り方式の熱中症予防ポスト(SEN-HD01)の情報提供サービスを開始します。東日本大震災で被災を受けた仮設住宅にも、レンタル提供を予定しています。

梅雨明け後に停電や節電によるエアコンを使わない部屋で眠る高齢者は、熱中症のリスクが高くなります。高齢者は、日中はもちろん部屋の中でも熱中症になる可能性があります。熱中症予防ポストを部屋に設置すると、ナースコールに連動させたり、家族の携帯メールへ知らせたりすることができ、24時間見守ります。

本装置(SEN-HD01)は、部屋の湿度、温度をデジタル表示して、熱中症の指数が危険(31以上)または嚴重警戒(28~30)になると、警報電子音を鳴らし、家族やヘルパーに伝わります。

警報条件は、日本生気象学会の「日常生活における熱中症予防の指針」Ver.1に準拠して知らせます。



(部屋取付 / SEN-HD01)



(取付例)



(SEN-RXU)

1. 特徴

部屋の温度・湿度が、熱中症の警戒領域になると、電子音を鳴らし、携帯メールで知らせたり連動されたナースコールに部屋表示することができます。

部屋ごとの警報表示モニタができます。

取付けは簡単で、壁に付けて日常は温度・湿度計として利用します。

2. レンタル内容

本サービスを申し込むと、熱中症モニタ計をレンタルします。熱中症予防ポスト(SEN-HD01)から送信された電波を、離れた場所の受信ユニット(SEN-RXU)で受けて、電話回線により自動電話コールと電子メールで通知が可能です。施設の場合には、既設のナースコールへ連動させ、部屋番号の表示に対応できます。仮設住宅では、一棟毎に電波で近くのケアサポート拠点へランプ表示と電子ブザーで知らせます。受信ユニットをつけなくても、熱中症モニタ計として利用できますので、単体での販売も行ないます。ネットワークにより受信メールを受け取る場合のサービス料金は、1か月3,000円(税別)です。(ナースコールに連動させる場合の改造費・取付費は別になります。詳細はご相談ください。)

3. 仕様

1) 熱中症予防ポスト (SEN-HD01)

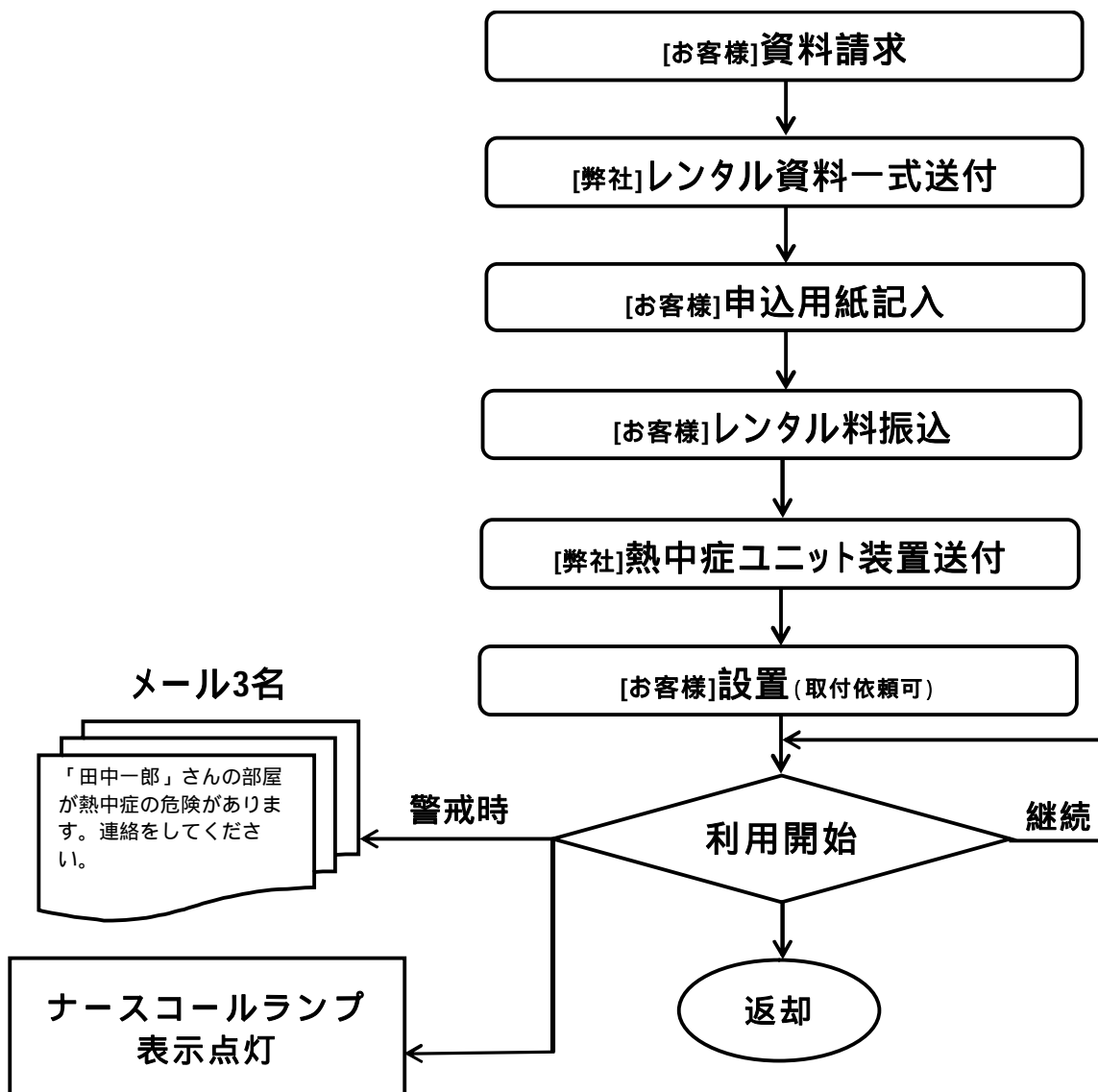
測定範囲	0.0～50 (温度) / 20.0～90% (湿度)
熱中症指数	0～60
動作環境	0～50 / 10～90%RH
外形寸法	64(幅)×135(高)×47(深)mm
重量	約120g
アラーム方法	電子ブザー50dB(10cm) / 無線通信426MHz帯
電池方式	コイン電池 / 23Aタイプ(電池交換通知サイン付)

2) 受信ユニット (SEN-RXU)

周波数	426MHz帯
ch数	ID自動登録方式
出力	無電圧接点(a接点)
寸法	200×230×60mm
電源	AC100V(内部DC12V)

3) 情報提供先

設置場所	通知先
介護施設	ナースコール連動
ひとり暮らし宅	電子メール通知
仮設住宅	ケアサポート拠点
学校	職員室



「熱中症予防ポスト」資料請求フォーム (FAX 用)

詳しい資料を御希望の方は、下記フォームに御記入の上、弊社まで FAX をお願い致します。

会社名(施設名)	
部署名	
担当者名	
住所	〒
電話番号(携帯電話不可)	
FAX 番号	
メールアドレス	
質問事項等	

FAX 番号: 03 - 5454 - 4800

本件に関します問い合わせは下記までお気軽にお尋ねください。

〒155 -0033

東京都世田谷区代田6 -8 -26 -1F

株式会社 **アートデータ** R&Dセンター

TEL.03(5790)5300 FAX.03(5454)4800

担当：鈴木 n8suzuki@artdata.co.jp